

第25回

やすぎ刃物まつり

ゴールデンウィーク中の市のイベントとして定着していた「やすぎ刃物まつり」。4年ぶりの開催となる今回は、時期・場所を変更し、さらに「ハガネのまち安来」をPRしていきます。

開催日時 10月7日(土)10時～16時30分
10月8日(日)10時～16時

会場 和鋼博物館およびその周辺

■イベント内容

■有名産地の刃物等展示販売

全国各地から23業者が出店。包丁のほか、ナイフ・その他台所用品・園芸用品・農耕具・美粧用刃物・事務用品・大工道具等の販売があります。

■特産品・飲食等販売模擬店

■ステージイベント

■アウトドアナイフショー2023

ナイフ展示のほか、ナイフ・ナイフ材料等の販



売もあります。

入場料 無料

■昭和の車の展示会

協力：山陰クラシックカークラブ
100メートルにわたり約30台のクラシックカーが集うノスタルジックな世界が広がります。

■手作りナイフ教室

協力：三木カスタムナイフギルド
金槌・金床・砥石・水を使用し、手作りナイフが作成できます。数量限定です。

体験料 1,000円

■包丁研ぎ

砥石を使用し、包丁の切れ味を蘇らせます。

研ぎ代金 500円(1丁)

■ペーパーナイフ作り体験(10月8日のみ実施)

体験料 200円

問い合わせ やすぎ刃物まつり実行委員会事務局

☎23-3106



第18回和鋼博物館

「古代たたら復元操業」

を実施します

開催日 10月5日(木)～10月7日(土)

会場 和鋼博物館前特設会場

見学 無料

奈良時代の炉のサイズによる、たたら復元操業を行います。操業では、砂鉄を燃焼させ鉄製品のもととなる鋳をつくる全工程を再現。作業は自由に見学できます。

当日行う工程の一部を紹介します。



10月5日(木)
9時～17時

「釜土づくり」

真砂土と粘土に水を加え混ぜあわせ、足で練ります。練った粘土はブロック状に成形します。



10月6日(金)
9時～17時

「築 炉」

釜土のブロックを積み、炉を築きます。できた炉は、木材を焚いて乾燥させます。



10月7日(土)
6時30分～17時

「操 業」 「鋳出し」

炉の状態を観察しつつ砂鉄と木炭を交互に投入。その間、鞆で空気を送ります。

開始から8時間以上経過後、釜を壊し、できた鉄塊(鋳)を取り出します。鋳には、玉鋼を含む数種の鉄が含まれます。



問い合わせ 和鋼博物館 ☎23-2500



15

広報 やすぎ

2023 10 月号